

確保技術研修会・講習会

参加者多く活気漲る！

去る6月25、26日、確保技術研修会・講習会が、豊田市鞍ヶ池公園に於いて2日間実施されました。

参加者は48人（内、指導員10人補助員5人）で初級（23人）岩・中上級（8人）縦走（2人）に分かれて場所を移し技術指導を受けました。

▽初級の講習内容Ⅱ・綱引き肩がらみ制動・装備チェック・ロープのまとめ方・アンカー構築・流動分散・トップロープセットの仕方・シングルロープでの登攀・懸垂下降・自己脱出

▽岩・中上級Ⅱ・アンカーポイントの設置方法・カムナットの使い方・スタカットクライミングの流れ・セカンド及びトップの自己脱出・ロープ登高・懸垂下降の流れと注意点、ロープ長が足りない時の対処方法
▽縦走Ⅱ肩がらみによる制動確保・装備、読図、歩き方・ロープの使い方など以上の項目を2日間にわたって行われました。
また、宿泊の龍溪院では29人が参加し、中山さんのマカールー登頂報告を聞き、賑やかに交流ができました。

（木田光彦）

講習会に参加して

基本をしつかり学ぶ

豊川山岳会

牧原 大貴

私は豊川山岳会に入会して1年になります。山岳会に入会して初体験させていたいただくことが多く、とても充実しています。

その中で4月から新しく門をたたいたのが岩登りです。岩登りを始めて3ヶ月ぐらいいろいろありますが、ほとんど「登る」という行為のみで安全に対する考えや、確保技術、ロープワーク等を習得していません。先輩方に頼りきりになっていました。そこで少しでも自分の能力で登攀できるようにと参加したのが「確保技術講習会」です。自分は初級の講習を受けましたが、結論からいうと、必ず受講したほうがいいと思います。岩登りしない方でも、沢登りや、雪山、懸垂下降しなければいけない箇所等、役立つ場面は多数あると感じました。自分の身は自分で助ける。

自分の身はパートナーに預ける。パートナーの命を自分が守る。

常に危険が伴う、山登りに無知でいくのと、基本を備えていくのではもちろん安全面でも変わると思いますし、山登りの楽しみ方も変わってくると思います。

講師の方には二日間、みっちり教えていただき感謝しています。この技術を身につけて、広めていけるように精進していきます！

講習会は定期的に参加

豊橋山岳会

渡辺 早織

先日の講習会で私は中上級

気象講習会

Ⅱ 天気図の読み方Ⅱ

第1回気象講習会が、6月12日（日）県スポーツ会館で9時30分から15時30分まで、講師に田辺元祥先生を迎えて行われました。

今回は、従来からの「天気図の描き方」から「天気図の見方」にテーマを変え、一般会員対象の講習会でした。午前中は、基本的な天気図

コースに参加しました。初めて教えてもらう、ラベルでのコブの通過やロープの長さが足りないときに、スリングで足しながら降りていく方法など、こんなやり方があったのかと、目から鱗でした。

以前、尾根の側壁をラベルした時に、地面に届くかどうか不安になりながら降りたことがあり、その時にこの方法を知っていたら安全に降りられたのに、習ったことを忘れないようにするために、繰り返し練習し会の仲間に伝達講習したいです。

また、講習会に定期的に参加することは、とても大切だと思えました。

の見方を説明していただき、午後は天気図から見た、高気圧、低気圧、前線などの動きから、天気を予測するポイントなど学びました。

尚、第2回は9月25日（日）9時30分から15時30分まで、安城市民会館視聴覚室で「天気図の描き方」講習会です。NHKラジオの気象通報を聞いて、地上天気図を描くことにしています。気象及び天気図に関心を持って頂き、今後の登山活動に生かして下さい。

名古屋駅前の山用品専門店

駅前アルルス

〒450-0002
名古屋市中村区名駅4-4-10
名古屋クロスコートタワー 1F
TEL 052-565-1417

Renopoint

<http://www.renopoint.jp>

Original Wear & Goods

オリジナルウェア・CMウェア（広告掲載）
カジュアルユニフォーム&グッズ
デザイン・企画・制作
お気軽にお問合せ下さい。

特許出願 GLASS PERCH(グラスパチ)

株式会社リノポイント 〒491-0835 愛知県一宮市あずら1-5-7
TEL:0586-58-5021 FAX:0586-58-5022 E-mail: ito@renopint.jp

「山の日」制定記念講演会 ライチョウの生態について

「山の日」制定を記念した自然保護委員会（鈴木行薫委員長）企画の「ライチョウの生態について」講演会が、6月26日（日）県スポーツ会館で午後1時から始められた。講師は立山のライチョウを追い続けて15年という野鳥写真家・戸塚学氏を迎えて60余名が聴講した。

「ニホンライチョウの生息地は、本州中部の高山帯のみに生息し、北限は新潟県頸城山塊の火打山と焼山、南限は赤石山脈（南アルプス）のイザルガ岳である。最近では白山でも再発見されたというニュースがあった。60年代以降数回八ヶ岳東天狗岳、飯縄山や戸隠連峰高妻山で目撃されていた。中央アルプスでは60年代駒ヶ岳ロープウェイ開通後、数年で絶滅、登山者が残した残飯を食べにテンやキツネなどの天敵が侵入したのが原因らしい。

富士山では、60年8月白馬岳山麓からライチョウの成鳥オス3羽、メス1羽、性別不明ヒナ4羽が陸上自衛隊のヘリで運ばれ、2千メートルの静岡県側の富士宮45合目へ放鳥された。その後、64年に10羽、65



年に12羽が確認されるが69年10月吉田口登山口の近くで見られたのを境に姿を確認できず絶滅したと発表された。

ライチョウは、全長37cm、体重400〜600g、翼開長59cmで80年代は3千羽、2000年代は2千羽が生息といわれていた。ライチョウは、1年に3回換羽、これは夏羽の羽の色が変わるものをターミガン、変わらないものをグロースと呼び特別天然記念物に指定されている。オス、メスの見分け方は目のまわりの模様と羽で判別でき、オスは気分によって肉冠



春山登山 報告記

5月3日〜5日

劔岳北方稜線

岡崎山岳会

高村 一生

数年前の同じ時期、私が見た新人だった頃、劔岳裏の赤谷山へ連れて行ってもらったことがあります。その時に北方稜線を指さして聞かされた一言「ここから先は、まさに冒険の世界だよ。」それから数年経ち北方稜線に挑戦するとは、その時は考えもせずなりました。

岡崎山岳会員3名で、初日はまず赤谷山を目指します。道中、予想通り雪は少なかつたが、少々ルートを逸れ分速1メートルのひどい藪こぎを強いられました。なんとか予定通り赤谷山へ到着しました。

2日目、予想通り天候は悪く、雨と強風そして深い霧が立ち込めしばらく停滞し、10時を過ぎ霧がいつきに晴れたところから出発しました。この日の目標は最低でも大窓、あわよくばその先へ。ロープを

出したのは赤ハゲからのナイフリッジ後の雪壁一か所のみ。しかし、雪は少なくルートがはっきりせず、また深い藪こぎに……。結局、思うようにスピードは上がりず最低目標の大窓で幕営しました。この日の夜は、ものすごい音の風速20mほどの風が吹き、不安と寒さでイマイチ眠れずに夜を過ごしました。

3日目、「天気晴朗ナレドモ風強シ」最低でも三の窓、あわよくば早月小屋を目指し出発します。しかし、この日もなかなかスピードが上がらず……。そうこうしているうちに予想以上に早く雲が張り出し、たちまち視界10mとなります。なんとか池ノ平山まで到着するも、ここらが潮時か……。そして、敗退を決意します。池ノ平山荘、劔沢、室堂へエスケープしました。

劔沢に到着したところにはガスも晴れ、美しい劔岳が姿を現していました。その姿を見ると、それまでは仕方がないと割り切れていた気持ちに無性に悔しさが込み上げてきました。すると、目に映る劔岳は一層輝いて見えてきます。ピークへ立った自分を想像してみました。また、ピークへの憧れは強くなります。力及ばず……。想いはまた強くなります。

建設業許可を取りたい、日本国籍を取得したい（帰化）、遺言を公正証書で作成したい、戸籍謄本や除籍謄本を代行取得して欲しい、任意成年後見の相談をしたい、会計記帳を頼みたい等々

ご相談は行政書士の西山秀夫へ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目21番21号
（地下鉄・久屋大通駅から2分の）丸の内東桜ビル1004号室

TEL: 090-4857-9130

URL: <http://www.nygs-office.com/>

うなぎ錦三丁目 い ば しょう



〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目13番22号

TEL <052> 951-1166 番

営業時間 午前 11:00〜午後 2:30

午後 4:00〜午後 8:00

定休日 日曜日・第二・第三月曜日

を出したり引つこめたりする。そして喧嘩する以外は余り鳴かない。よく岩上に居ることがあるが、縄張りを見張っているのである。

食物は主に植物でついでに昆虫で、7月中旬にヒナが生まれるが一ヶ月内に殆どが死ぬ。原因は体温調整がうまくできないのと天敵に食べられてしまうようだ。冬は足毛があり雪にもぐらないので良く走るが、夏になると毛が抜け、水は余り飲まず砂遊びをするのを見かける。など、いろんな生態をユーモアをまじえて語られ、また立山の素晴らしい光景写真が紹介され、聴講者を魅了しました。

常任理事会

▼7月5日(火) OMCビル

〔出席者〕安藤会長、高橋副会長、北村理事長、岩瀬副理事長、相山、丹羽、高木、鈴木、星、岩狭、田山各常任理事、中平等顧問

I 報告事項

1. 自然保護委員会 (6/9 県スポ) 鈴木

2. 日山協指導員総会 (6/11) 東京) 木田

3. 国際委員総会兼第55回海外登山技術研究会 (6/11) 京都) 有富

4. 第1回気象講習会 (6/12 県スポ) 岩狭

5. 東海総体 (6/12) 19 静岡

岡湖西連峰

6. 指導員事前研修 (6/18) 19 南山) (6/25) 26 鞍ヶ池公園) 高木

7. 遭難対策研修会兼委員総会 (6/25) 26 埼玉) 高橋

8. 山の日記念講演会 (6/26 県スポ) 鈴木

9. 指導員総会 (6/28 県スポ) 高木

II 審議・お知らせ事項

1. 全国山岳遭難対策協議会 (7/8 東京) 高橋

2. 気象遭難対策講習会 (7/10 県スポ) 岩瀬

3. 国体東海ブロック大会 (7/16) 17 浜松・豊橋) 田山

4. Jrクライミング講習会 (7/21) 22 ビックロック 自由人) 岩狭

5. 全国高等学校登山大会 (8/6) 10 岡山・蒜山)

平成28年度理事

伊藤智彦(高体連) 木田光彦(アイシン精機) 水野史朗(イノアツク) 永田昌美(岡崎山岳会) 岩瀬幹生(蒲郡山の会) 豊田豊美(春日井山岳会) 磯野富士郎(嶺山岳会) 織田善夫(中京山岳会) 伊藤敦彦(中央アルパイン) 斎藤健一郎(トヨタ自動車) 井樋哲也(豊田自動織機) 森田金明(豊田山岳会) 白井良岳(豊川山岳会) 水野起己(東海電々) 久保田正紀(名古屋山岳会) 鬼頭健一(名古屋山の会) 井口

岩狭

6. 高体連夏期大会 (8/17) 19 県民の森・海老沢) 岩狭

7. 親子ふれあい登山教室 (8/21 鈴鹿) 安藤

8. 県民登山教室・机上勉強会 (9/13 県スポ) 岩瀬

9. 県民登山教室② (9/15 24 豊川・本宮山) ③ (10/15 24 鈴鹿・朝明溪谷) 岩瀬

10. 第40回自然保護委員総会 (9/3) 4 東京) 杉本

11. 山岳レスキュー講習会西部地区 (9/9) 11 国立登山研修所) 高木

12. 登山勉強会 (9/20 豊橋 10/12 県スポ) 木田

◎次回理事会は
10月18日(火)です

お知らせ

◎新規加盟団体紹介

SUN YOU 倶楽部

代表・理事 小島 國男

愛知県愛知郡東郷町和合ヶ丘一ノ四ノ九

TEL 0561-39-2067

加盟団体・役員名簿訂正

加盟団体・役員名簿に誤字がありましたので訂正をお願い致します。

◆山歩の会

代表・理事 山田義清
〒492-8145 稲沢

◆まったり山楽会

理事 青山陽一

朋美(NGH) 石原博之(名古屋溪稜会) 杉本三郎(名古屋テクテク山岳会) 森辰夫(名古屋登稜会) 荻須昭大(RC) 神戸和広(デンソー) 山下利明(ブラザー工業) 島航太郎(碧稜山岳会) 木村行宏(三菱電機名菱会) 畠山大樹(三菱重工名古屋大江) 佐藤春彦(三菱重工名誘) 市川義行(JAC) 田中芳晴(名古屋這い松山岳会) 十倉崇行(愛知県庁) 野間修(安城こもれび会) 中山秀樹(豊橋山岳会) 朝賀敬一(名古屋ACC) 有馬一夫(愛知山岳会) 鈴木清彦(愛知学院大) 長田知恭(愛

知医科大) 羽田明史(GSA) 原田泰輔(千種アルパイン) 水野保夫(MMC岡崎) 野口和人(犬山山岳会) 内藤善一(やまびこ山想会) 清水敏春(名古屋山桂会) 山田義清(山歩の会) 片田保彦(岩倉山岳会) 西山秀夫(東海白樺山岳会) 笹岡庄蔵(銀嶺山友会) 中村久(名古屋愛山会) 辻雅彦(FRC) 酒井彰彦(三河くらぶ) 渡邊正輝(チーム猫屋敷) 青山陽一(まったり山楽会) 小島國男(SUN YOU 倶楽部)

◆9・10月スケジュール

月日	内容
9. 4	第2回気象講習会 (県スポーツ会館)
9. 6	常任理事会 (OMCビル)
9.13	県民登山説明会 (県スポーツ会館)
9.20	第2回登山勉強会 (豊橋)
9.24	第2回県民登山教室 (本宮山)
9.27	第2回登山勉強会 (県スポーツ会館)
10. 4	常任理事会 (OMCビル)
10. 7~ 9	第71回国民体育大会 (岩手県)
10.15	第3回県民登山教室 (鈴鹿山系)
10.15	第1回Jrクライミング記録会(ロックドランカー)
10.18	第3回理事会 (県スポーツ会館)
10.22~23	救助技術講習会研修会 (鞍ヶ池公園)
10.22~23	鈴鹿山系連絡協議会
10.29~30	高体連・秋期登山講習会 (釈迦ヶ岳)

観光庁長官登録旅行業第490号/(社)日本旅行業協会正会員

ALPINE ツアーズ サービス

海外トレッキング/世界の山旅 専門旅行会社
まずは「ツアーカタログ」ご請求下さい
個人&グループでのご利用お待ちしております

名古屋営業所 TEL: 052-581-3211
〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-2 第3千福ビル3階
FAX: 052-561-8338 E-mail: nagoya@alpine-tour.com
ホームページ http://www.alpine-tour.com